インターバース社会実装推進メタコンソーシアム

戦略的イノベーション創造プログラム SIP第3期

バーチャルエコノミー拡大に向けた基盤技術・ルールの整備
「コミュニケーションを拡張するインターバース技術の研究開発」

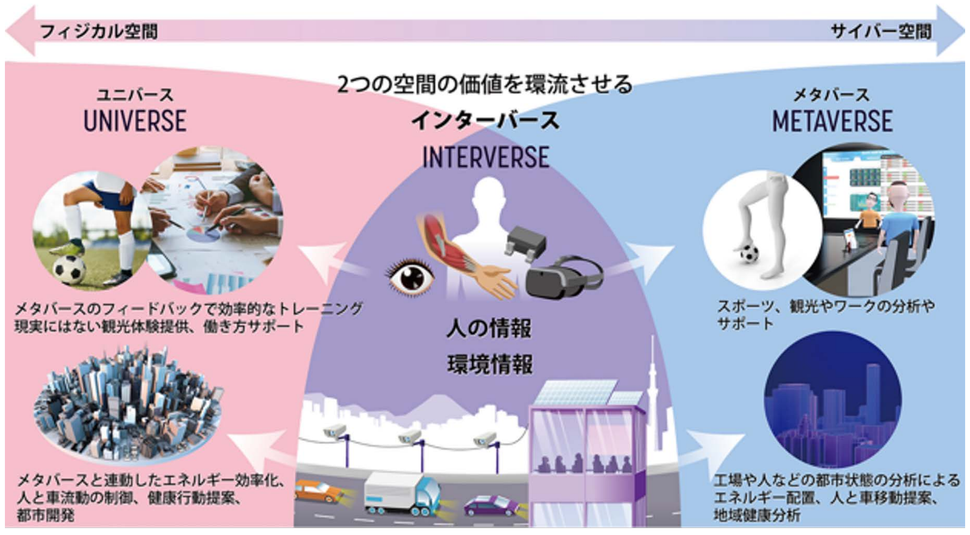
インターバース産業の発展・世界市場牽引を目指し、日本の知見を集約した産学官の互恵的な意見交換や研究開発・成果利用の促進等を図る「インターバース社会実装推進メタコンソーシアム」（以下、本コンソーシアム）では広く会員を募集しています。

インターバースとは

インターバースとは、現実世界（ユニバース）とバーチャル世界（メタバース）が交わり、価値が相互に循環する新たな世界観です。

本コンソーシアムでは、ユニバースとメタバースをつなぐインターバースの可能性を広げ、その技術の社会実装を目指します。

例えば、感覚情報の伝送、デジタルツインによる体験設計、メタワークでの空間制約解消など、多様な技術の発展に貢献します。



インターバースはユニバースとメタバースの間での
双方向な価値のインタラクションを可能にする



「インターバース社会実装推進メタコンソーシアム」立上げ総会を開催 ～産学官連携で2033年に1.6兆円規模の市場創出を目指す～

インターバース
社会実装推進メタコンソーシアム

メタコンソーシアムとは

■ 設立の背景

本コンソーシアムは、インターバース産業の発展・世界市場牽引を目指す内閣府戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）第3期「バーチャルエコノミー拡大に向けた基盤技術・ルールの整備」と相乗的効果の創出を図るとともに、未来を見据えて日本の知見を集約し、産学官の意見交換や研究開発・成果利用の促進を図るべく設立されました。

■ メタコンソーシアムの役割と名称

本コンソーシアムは、インターバース技術推進の横断的かつ中核的な共同体として、社会実装に向けた戦略・戦術の具体化や各ステークホルダーのシナジー創出の場を提供する役割を担います。インターバースに関連する日本のあらゆる企業や団体、機関、他コンソーシアムを包摂して活動すべく、"メタ"コンソーシアムの名を冠しています。

プロジェクト概要

戦略的イノベーション創造プログラム SIP第3期
バーチャルエコノミー拡大に向けた基盤技術・ルールの整備
「コミュニケーションを拡張するインターバース技術の研究開発」

本事業では、リアル世界とバーチャル世界を高度に融合させる新しいコミュニケーション空間を実現することを通じて、社会を構成するすべての人々のウェルビーイング向上と社会の経済的発展を同時に実現することを、Society 5.0を目指す社会像として設定しています。ウェルビーイング向上と経済的発展の双方に寄与する研究課題として、私たちは社会活動の根幹となる基本的な人間の活動であるコミュニケーションを拡張する技術に注目しています。

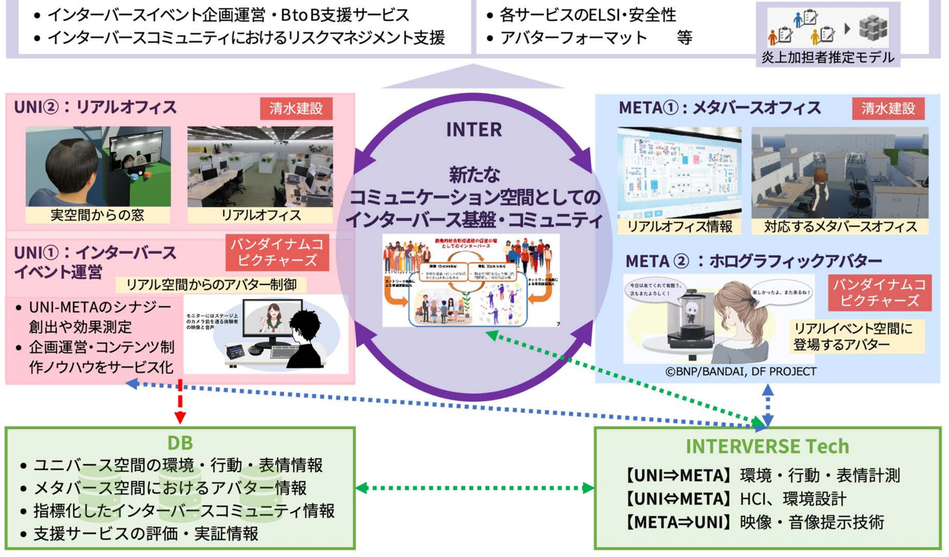
バーチャル世界で創出した価値をリアル世界に還流するために実現を目指すインターバースにおいても、様々な場面で発生する参加者間のコミュニケーションこそが、体験価値の重要な要素と位置付けられるのです。

本研究開発では、インターバース参加者間のコミュニケーションを拡張する様々な機能を実現するための要素技術の研究開発、実現したコミュニケーション拡張機能を有する各種産業応用向けインターバースPoCシステムの構築、PoCシステムの実証実験を通した効果検証と倫理的・法的・社会的課題（ELSI）の抽出、抽出された課題への技術や標準による対応の検討、およびこれらの活動を通して得られる成果の積極的な発信による関連市場の活性化と、研究開発成果の社会実装を目指します。

研究体制（順不同）

国立研究開発法人産業技術総合研究所／学校法人早稲田大学／国立大学法人東京大学／
清水建設株式会社／株式会社バンダイナムコピクチャーズ

取り組み内容



SiP 戦略的イノベーション創造プログラム

本件に関するお問い合わせ
インターバース社会実装推進メタコンソーシアム 事務局
連絡先：M-sipvemc-sec-ml@aist.go.jp

25TH ANNIVERSARY

産総研 ともに挑む。つぎを創る。